

# 越谷市の

# ざいせい状況

〈平成17年度上半期〉

## 主な内容

一般会計予算の執行状況	2~4
特別会計予算の執行状況	5
市債現在高の状況	6
一時借入金の状況	7
財産の状況	7
平成16年度決算状況	8~9
市債現在高の推移	10
主な財政指標	11
平成16年度貸借対照表	12~13
平成16年度マトリクス型一般会計歳出決算書	14~15

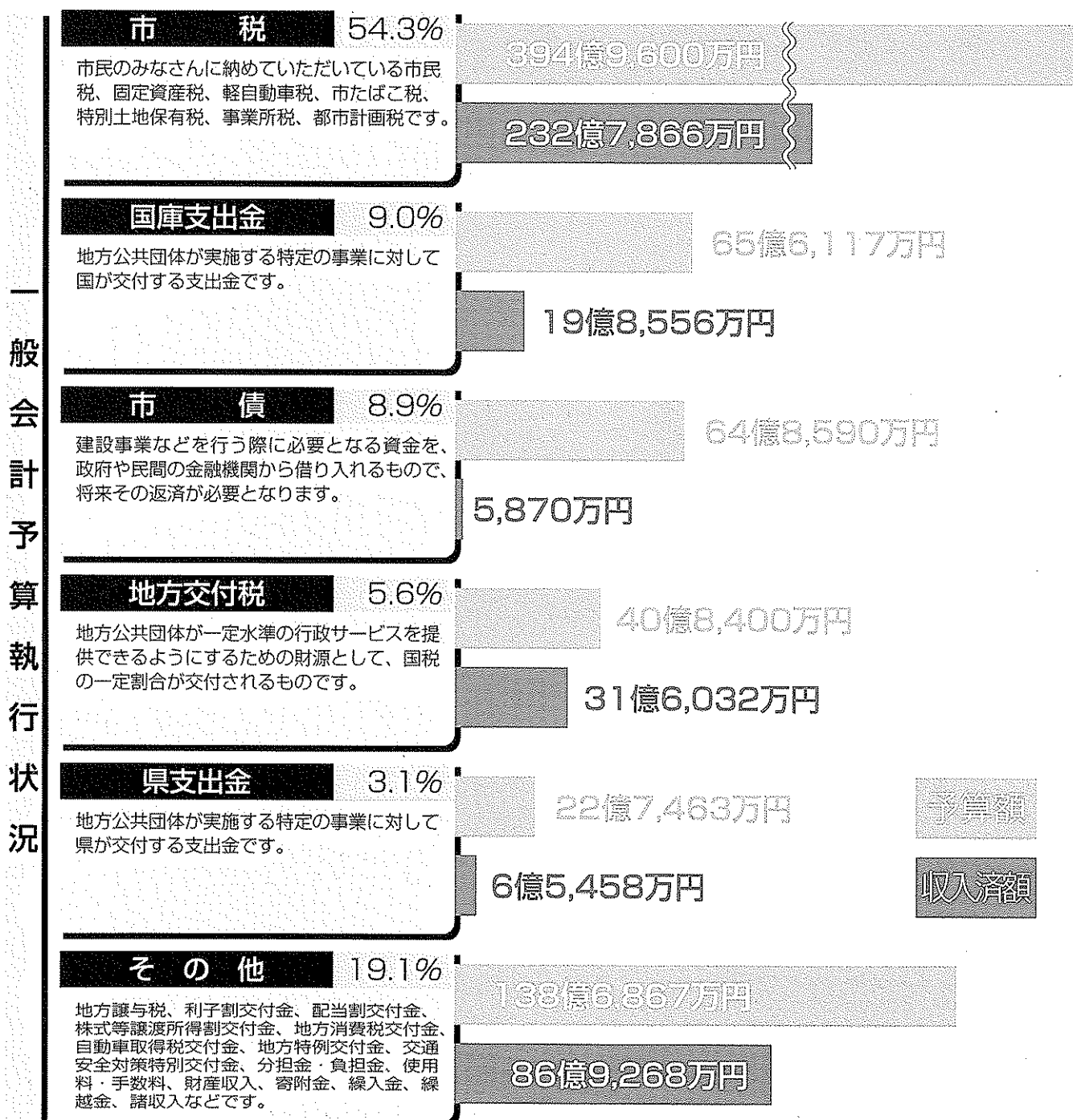
# 平成17年度

市では、年2回越谷市の財政状況を公表しています。今回、公表するのは平成

## 一般会計

一般会計は、越谷市の行政運営の基本的な経費を中心に計上されたものです。平成17年度の予算額は727億7,037万円(繰越事業を含む)であり、その執行状況(収入・支出済額)は平成17年9月30日現在、次のとおりになっています。

### 歳入



は構成比

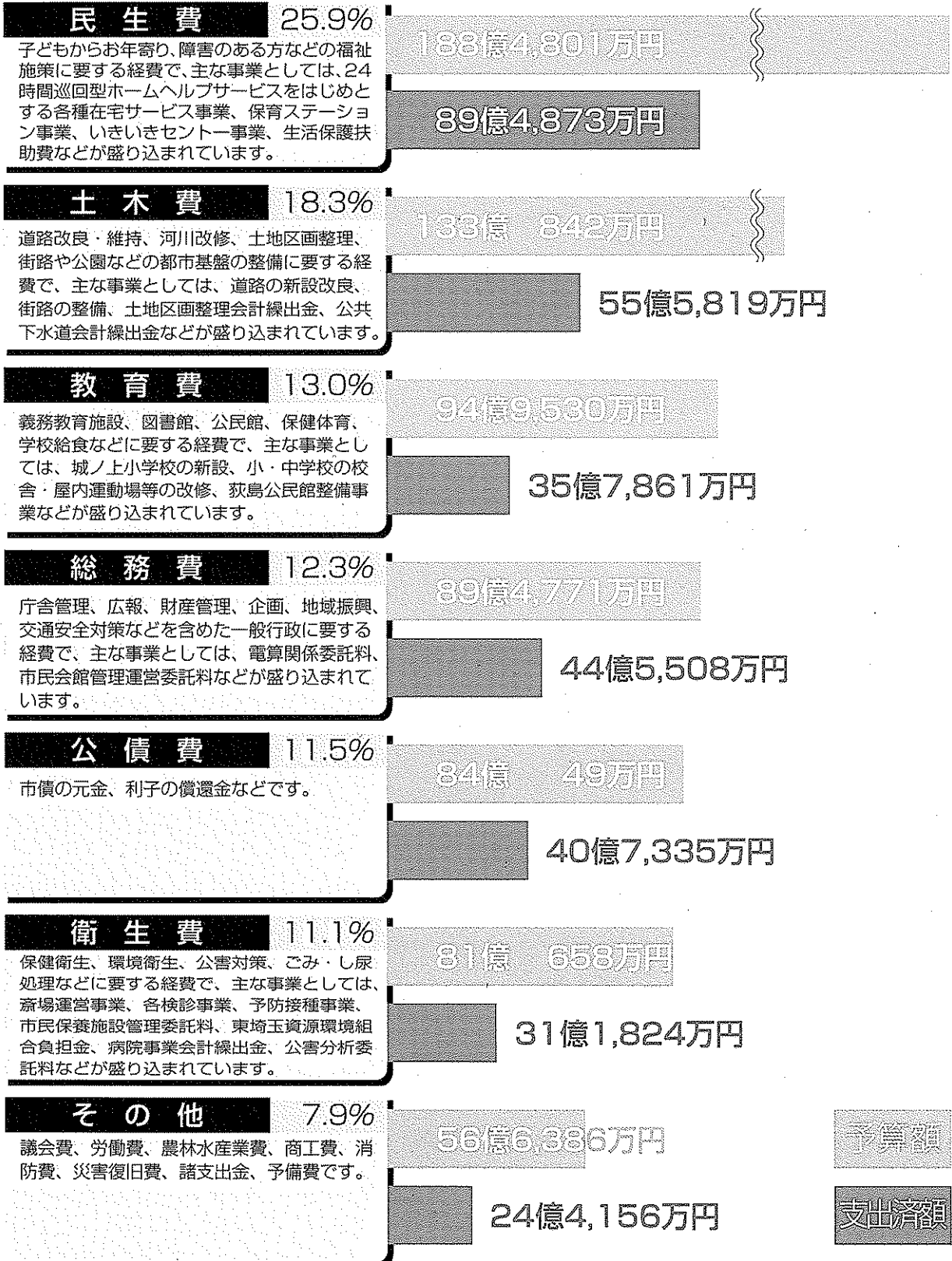
※金額は調整の上、1万円単位で表示しています。

# 予算執行状況

17年度上半期(平成17年4月1日～平成17年9月30日)の執行状況です。

## 歳出

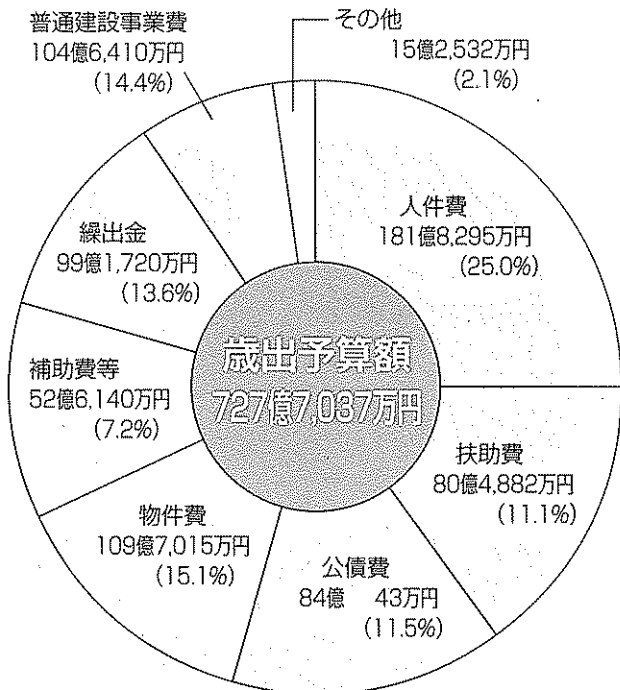
一般会計  
予算執行状況



は構成比

## 歳出予算の 性質別割合

歳出予算をその経済的性質を基準として分類するもので、地方公共団体の財政の体質分析の指標となり、この分類の結果から財政運営の指針を見いだすことができます。平成17年度予算を性質別に分類すると次のとおりになります。







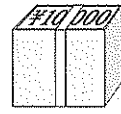


- 人件費(職員の給与など)
- 扶助費(各種福祉サービスを提供する経費など)
- 公債費(市債の元利償還金など)
- 物件費(委託料や備品購入費など)
- 補助費等(負担金や補助金など)
- 緑出金(特別会計への緑出金)
- 普通建設事業費(学校や道路、公園などを建設する経費)
- その他(維持補修費や貸付金など)

## 市民1人当りの 予算額




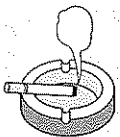

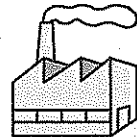
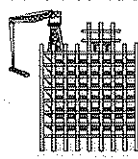
平成17年度の歳出予算額と市税予算額を市民1人当りに換算しますと、それぞれ次のとおりになります。

(平成17年9月30日現在の人口317,474人)

市民1人当りの歳出予算額 229,217円

民生費	土木費	教育費	総務費	公債費	衛生費	その他
 59,369円	 41,920円	 29,909円	 28,184円	 26,460円	 25,535円	 17,840円

市民1人当りの市税負担額 124,407円

市民税	固定資産税	軽自動車税	市たばこ税	特別土地保有税	事業所税	都市計画税
 55,145円	 53,201円	 535円	 6,394円	 13円	 1,874円	 7,245円

【平成17年度の市税予算額 394億9,600万円】

- 市民税 175億700万円
- 固定資産税 168億9,000万円
- 軽自動車税 1億7,000万円
- 市たばこ税 20億3,000万円
- 特別土地保有税 400万円
- 事業所税 5億9,500万円
- 都市計画税 23億円

## 特別会計

特定の事業を行う場合に特定の歳入をもって特定の歳出にあて一般の歳入歳出と区分して経理する必要がある場合、一般会計とは別に特別会計を設けています。越谷市には、国民健康保険会計をはじめ10会計あり、それぞれの執行状況は平成17年9月30日現在、次のとおりです。

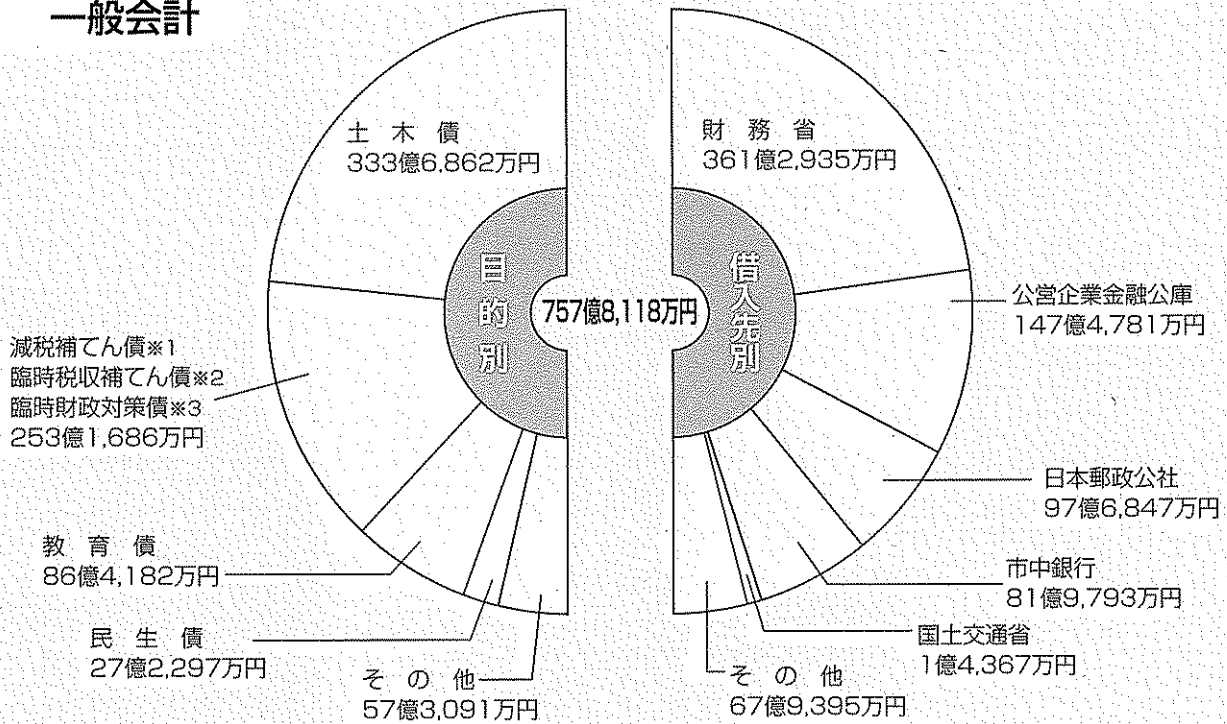
### 会計別執行状況

会計名	事業内容	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	被保険者の疾病、負傷、出産、葬祭に関して必要な保険給付事業	263億6,334万円	96億4,798万円	118億3,836万円
老人保健	老後における健康の保持と適切な医療の確保を図るため75歳以上(一部経過措置あり)又は65歳以上で一定の障害の認定を受けた方への医療給付事業	141億5,393万円	68億1,329万円	65億5,499万円
介護保険	老後における最大の不安要因である介護を社会全体で支えるため、65歳以上又は40歳から64歳までで特定疾病に該当する方への必要な居宅介護・施設介護サービスなどの保険給付事業	65億1,510万円	39億 321万円	28億7,662万円
交通災害共済事業	市民のみなさんが加入金を支払い、交通事故により災害を受けた方に見舞金を支払う共済事業	7,551万円	6,385万円	2,298万円
東越谷土地区画整理事業		18億4,914万円	8億9,575万円	7億2,678万円
越谷駅西口土地区画整理事業		5,751万円	2,649万円	985万円
七左第一土地区画整理事業	宅地造成を目的とする事業で、道路、下水道、公園等の公共施設を整備して良好な住環境をもつ市街地を形成する事業	13億7,239万円	3億9,098万円	3億3,576万円
西大袋土地区画整理事業		26億1,569万円	9億1,821万円	4億7,074万円
公共下水道事業	トイレの汚水や家庭から出る雑排水などを衛生的に処理する環境整備事業	83億2,755万円	37億9,913万円	31億8,974万円
公共用地先行取得事業	将来、公共用もしくは公用に供する用地又はその代替地として利用する計画に基づいて用地を取得する事業	3億2,700万円	0円	1億6,354万円

# 市債現在高の状況

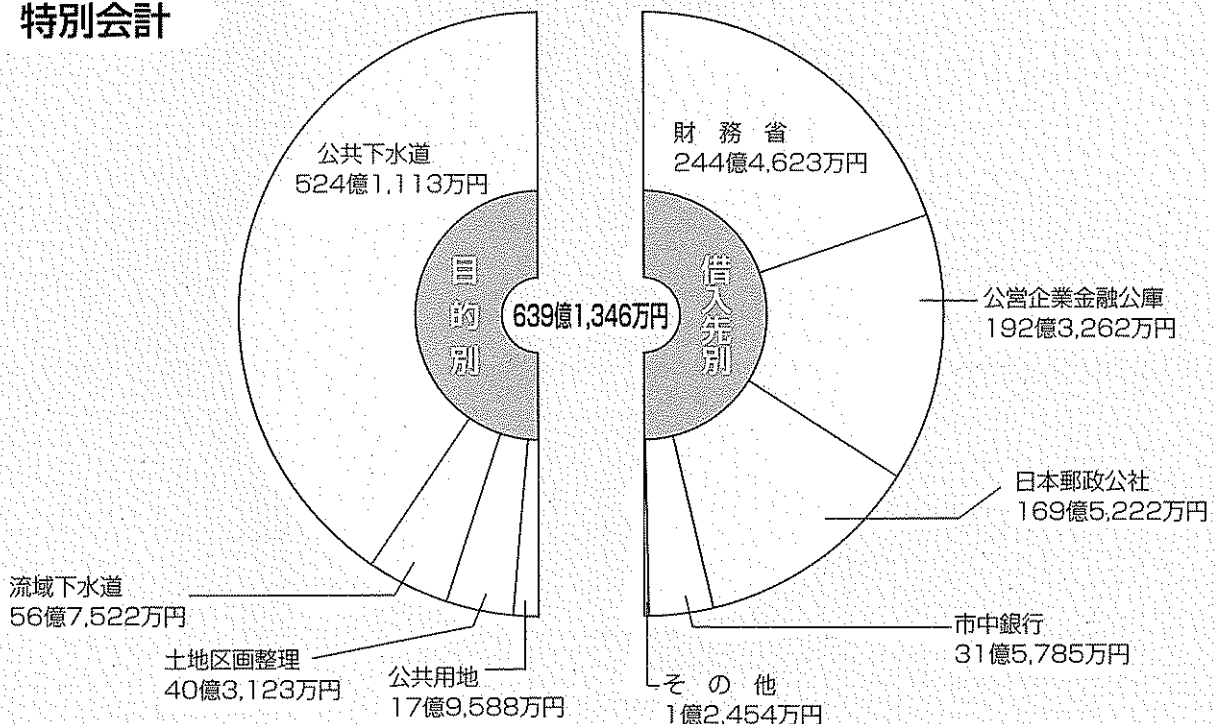
市債は、学校や道路、公園などを整備するために必要な資金を調達する際に発行するもので、後年度においてその返済義務が発生します。越谷市における未償還元金は平成17年9月30日現在、次のとおりになっています。なお、市債の発行にあたっては、地方交付税により財政的に措置されるものを優先的に借り入れるよう努めています。

## 一般会計



- ※1 地方税を減税したことで生じた歳入の不足を補うための地方債
- ※2 平成9年度の地方消費税の税収が著しく落ち込んだことで生じた歳入の不足を補うための地方債
- ※3 国の財源不足等により減少となった地方交付税交付金を補うための地方債

## 特別会計



## 一時借入金の状況

一時借入金は、支払いに対して手持ちの現金が不足した場合に、これを補うために短期間借り入れるもので、当該年度の出納閉鎖日である5月31日までに返済しなければなりません。平成17年度上半期においては借り入れ及び現在高ともありません。

## 財産の状況

越谷市の財産には、土地建物などの公有財産と特定の目的のために設置された基金があり、その内容は次のとおりです。

### 公有財産

行政財産…庁舎や学校、保育所などの建物や敷地など

普通財産…行政財産のように直接行政目的のために供されるものではなく、その経済的な運営によって間接的に行政の執行に寄与することを主な目的とするもの

(平成17年9月30日現在)

区 分	土 地 面 積	建 物 面 積
本 庁 舎	15,990㎡	17,244㎡
行 政	消 防 施 設	8,457㎡
	その 他 の 施 設 (学校給食センター等)	17,805㎡
財 政	学 校	312,084㎡
	公 営 住 宅	9,479㎡
	公 園	4,477㎡
産	その 他 の 施 設 (地区センター等)	153,426㎡
	小 計	522,972㎡
普 通 財 産	128,158㎡	16,727㎡
合 計	2,437,498㎡	539,699㎡

## 基金

基金は、特定の目的のために積み立て又は運用するために設けられたものです。現在8つの基金を設置しており、各基金の平成17年9月30日現在額や設置内容は次のとおりです。

### 財政調整基金

17億1,413万円

災害復旧、り災援助及び市債の繰上償還等財源に不足が生じた時のための基金

### 保険給付費支払基金

10万円

国民健康保険の保険給付費支払金の不足額に充てるための基金

### 土地開発基金

25億円

公用又は公共用に必要なた地をあらかじめ取得し、事業の円滑な執行を図るための基金

### 公共施設等整備基金

3,000万円

公共施設等の整備のための基金

### 越谷しらこぼと基金

9億500万円

快適で魅力的なふるさとづくりに活用するための基金

### 高速鉄道等整備基金

1億21万円

新たな高速鉄道や鉄道関連施設の設備を推進するための基金

### 介護保険給付費準備基金

9億5,165万円

介護保険事業に要する費用の不足額に充てるための基金

### 出産費資金等貸付基金

1,000万円

高額療養費及び出産に要する費用を貸し付けるための基金



# 平成16年度

平成16年度の事業期間(平成16年4月1日～平成17年3月31日)が終了しましたので、

## 一般会計

歳入決算額は、812億1,129万円で、予算額に対して99.4%の収入となりました。前年度決算額763億4,054万円に比べ48億7,075万円増となりました。

一方、歳出決算額は、783億9,195万円で、予算額に対して95.9%の執行となりました。各種福祉政策の充実や、市民生活に欠かせない都市基盤整備などに努めました。

### 歳入

区分 款別	予 算 額	決 算 額	決算額構成比
市 税	392億7,200万円	400億1,290万円	49.3%
市 債	153億2,030万円	143億4,030万円	17.7%
国庫支出金	68億2,123万円	57億3,140万円	7.0%
地方交付税	53億4,000万円	54億7,024万円	6.7%
地方消費税交付金	20億円	25億1,526万円	3.1%
そ の 他	129億6,624万円	131億4,119万円	16.2%
合 計	817億1,977万円	812億1,129万円	100.0%

### 歳出

区分 款別	予 算 額	決 算 額	決算額構成比
民 生 費	195億8,215万円	193億8,100万円	24.7%
公 債 費	153億2,041万円	152億9,332万円	19.5%
土 木 費	150億5,941万円	143億4,822万円	18.3%
総 務 費	92億4,685万円	89億2,639万円	11.4%
教 育 費	81億7,380万円	78億1,644万円	10.0%
衛 生 費	82億2,798万円	67億 6万円	8.6%
そ の 他	61億 917万円	59億2,652万円	7.5%
合 計	817億1,977万円	783億9,195万円	100.0%



# 決算状況

一般会計及び特別会計の決算状況を報告いたします。

## 特別会計

行政をより円滑に、かつ効率よく進めるために特別会計を設置し、それぞれの事業目的にそった執行を行いました。

会計名	区分	決算額	
		予算額	歳入 歳出
国民健康保険		252億2,322万円	259億1,757万円 248億1,174万円
老人保健		156億3,187万円	151億5,453万円 150億7,446万円
介護保険		70億2,036万円	69億8,775万円 67億8,465万円
交通災害共済事業		6,997万円	6,974万円 6,712万円
間久里土地区画整理事業		1,692万円	1,672万円 1,672万円
東越谷土地区画整理事業		20億8,442万円	20億9,114万円 16億1,509万円
越谷駅西口土地区画整理事業		1億3,083万円	1億3,082万円 1億 434万円
七左第一土地区画整理事業		16億5,717万円	15億7,853万円 13億4,382万円
西大袋土地区画整理事業		30億3,227万円	26億6,164万円 18億7,683万円
公共下水道事業		105億8,210万円	102億2,196万円 100億5,261万円
公共用地先行取得事業		3億3,487万円	3億3,417万円 3億3,417万円
合 計		657億8,400万円	651億6,457万円 620億8,155万円

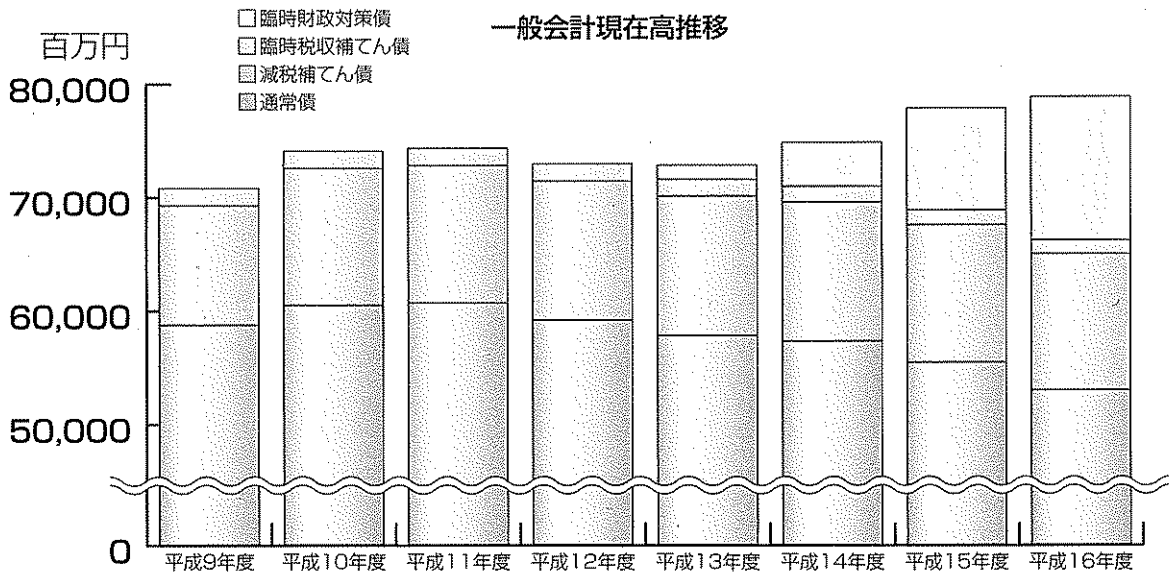
## 市税の状況

税目	区分	予算額	調定額(A)	収入済額(B)	徴収率(B/A)	決算額構成比	市民一人当たり負担額
市民税		173億2,300万円	191億5,177万円	176億4,866万円	92.2%	44.1%	55,668円
固定資産税		167億6,800万円	187億5,856万円	170億7,776万円	91.0%	42.7%	53,868円
軽自動車税		1億6,700万円	2億 351万円	1億7,590万円	86.4%	0.5%	555円
市たばこ税		21億円	21億3,637万円	21億3,637万円	100.0%	5.3%	6,739円
特別土地保有税		2,400万円	1億1,845万円 (2億2,808万円)	0万円	0% (0%)	0%	0円
事業所税		5億8,500万円	6億2,288万円	6億 342万円	96.9%	1.5%	1,903円
都市計画税		23億 500万円	26億2,218万円	23億7,079万円	90.4%	5.9%	7,478円
合 計		392億7,200万円	436億1,372万円 (437億2,335万円)	400億1,290万円	91.7% (91.5%)	100.0%	126,211円

※( )内は、徴収猶予分を含む。人口317,033人(平成17年3月31日現在)

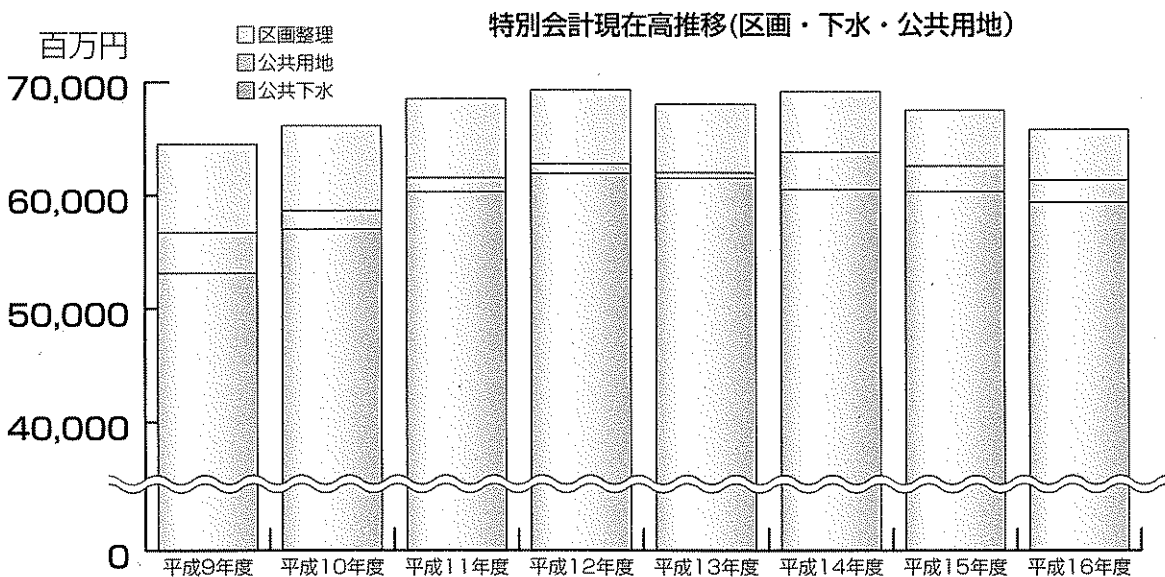
# 市債現在高の推移

一般会計の市債現在高のうち、教育施設や道路などの整備事業に充てる通常債は減少傾向にあります。国の財源不足等により発行する特例債（臨時財政対策債、臨時税収補てん債、減税補てん債の合計）は増加しています。



単位：万円

	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度
臨時財政対策債	0	0	0	0	126,310	389,260	900,944	1,265,282
臨時税収補てん債	154,400	154,400	154,400	154,400	146,747	138,934	130,957	122,813
減税補てん債	1,051,907	1,205,206	1,212,798	1,224,096	1,230,241	1,226,162	1,212,410	1,200,832
通常債	5,877,301	6,054,147	6,073,765	5,922,224	5,785,326	5,734,564	5,546,996	5,301,845

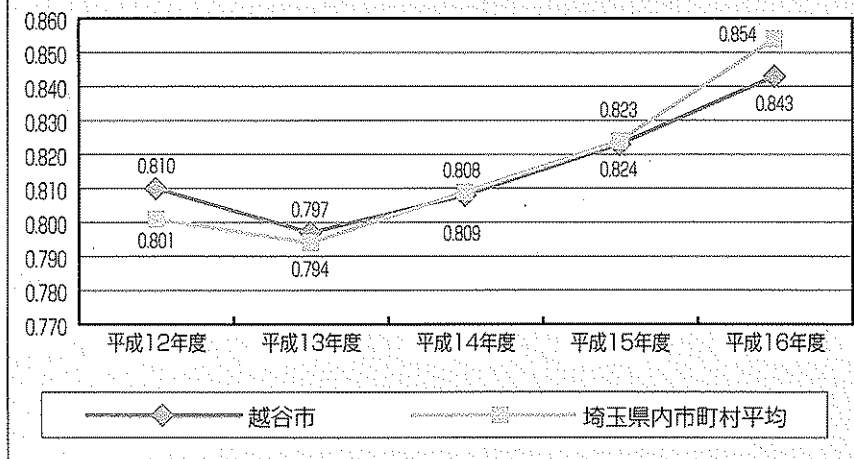


単位：万円

	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度
区画整理	782,279	749,370	700,548	653,775	605,777	535,735	494,123	448,057
公共用地	357,310	165,979	124,418	86,038	49,517	331,137	225,630	195,270
公共下水	5,312,843	5,701,462	6,031,603	6,192,980	6,149,641	6,049,787	6,031,011	5,937,040

# 主な財政指標

## 財政力指数の推移



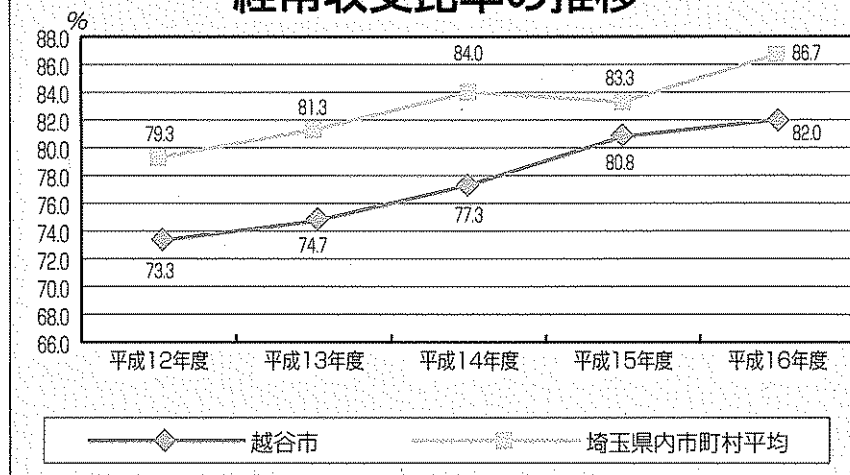
## 財政力指数

基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の3年間の平均値。地方公共団体の財政基盤の強弱を示す指数で、標準的な行政活動に必要な財源をどれくらい自力で調達できるかを表しています。

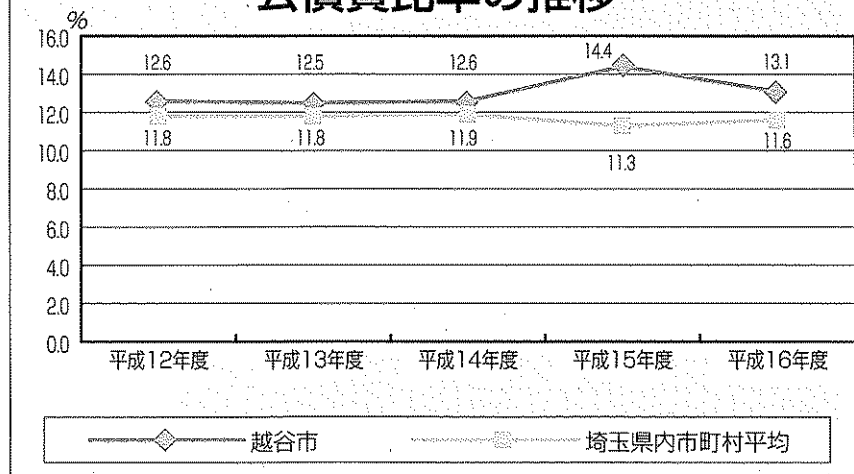
## 経常収支比率

人件費や公債費など、毎年度経常的に支出する経費が、地方税など、毎年度経常的に収入される一般財源の総額に占める割合。比率が高いほど財政構造の弾力性に欠けるとされています。

## 経常収支比率の推移



## 公債費比率の推移



## 公債費比率

地方債の元利償還金に充当された、一般財源の標準財政規模に対する割合。標準財政規模とは、地方公共団体の標準的な状態で通常歳入されるであろう経常的一般財源の規模をいいます。

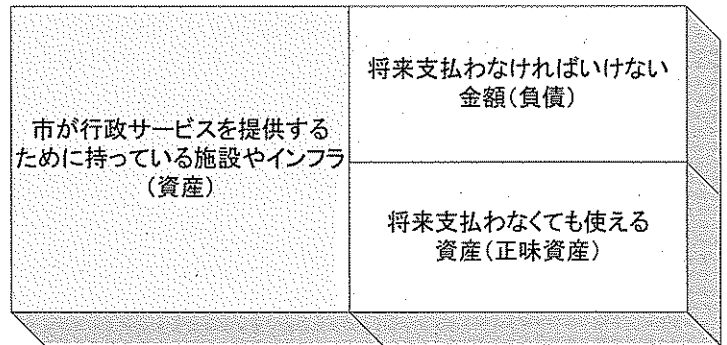
※平成15年度の数値については、越谷市斎場用地分の市債を一括償還したため、一時的に上昇したものです。

# 貸借対照表から

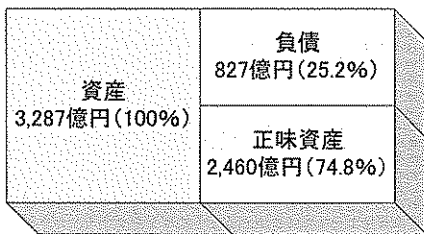
越谷市では、総務省が発表した方式を基

## 貸借対照表とは？

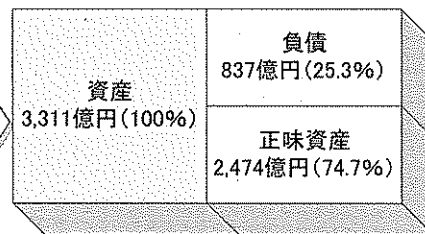
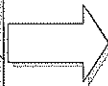
貸借対照表（バランスシート）には、越谷市が市民の皆さんに行政サービスを提供するためにどのくらいの「もの」を持っているかを示しています。その金額は「資産」の部に表されます。また、将来にどのくらいの支払を残しているかを見てください。その金額は「負債」の部に載ります。「資産－負債の差額」は「正味資産」と呼ばれていて、代金の支払がすでに済んでいる「資産」の大きさを示しています。



## 1年間でどれだけ変わった？



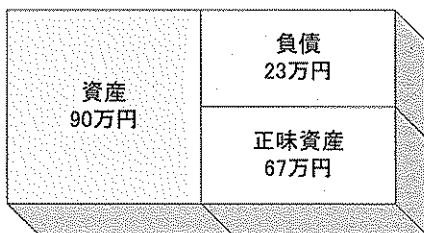
平成15年度貸借対照表



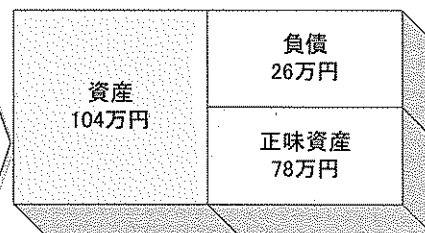
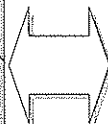
平成16年度貸借対照表

この1年間に将来支払わなければならない負担が増えていますが（10億円）、将来サービスを提供する資産も増えています（24億円）。負債の増加は、国の財政計画に定められた特殊な地方債の発行が大きく影響しています。

## 越谷市の特徴は？



類似市の市民1人あたり貸借対照表例  
（平成15年度）



越谷市の市民1人あたり貸借対照表  
（平成16年度）

越谷市と人口や財政規模が似ている市と、市民1人あたりの金額を比較しています。越谷市は、類似市の約2倍の面積であるため、道路や橋りょうの整備等多くの投資を必要としますが、資産に対する負債と正味資産の割合は変わらないため、バランスの取れた地域整備が行われています。

越谷市が保有している資産の半分以上（52.9%）は、**道路や橋、河川改修や公園整備**などで占められています。また、学校校舎や図書館などの教育関連施設も29.8%にのぼっており、両者を併せると82.7%になります。また、土地は全体で1,441億円を占めています。

## 借金の状況は？

国の財源不足等により発行する地方債の影響で、総額は増加傾向にありますが、施設や道路等の整備のために発行する通常債は減少傾向にあります。

単位：億円

年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
地方債	803	827	837
現金・預金	41	43	50

## どのような施設やインフラがあるのか？

単位：億円

内容	金額	構成比
庁舎など	146	4.7%
保育所や福祉施設など	118	3.8%
保健センターなど	60	2.0%
農道整備など	67	2.2%
道路・橋・河川改修など	1,631	52.9%
学校校舎や図書館など	918	29.8%
その他	141	4.6%
計	3,081	100%

# みた越谷市の財政

本に普通会計の貸借対照表を作りました。

貸借対照表でなにがわかる？

下の表は越谷市の平成16年度貸借対照表です。貸借対照表を見れば、道路や橋などの建設に使ったお金の合計や、貯金、借金の状況など様々な情報が一覧できます。

## 平成16年度 貸借対照表

(平成17年3月31日現在)

(単位:百万円)

借 方		貸 方	
<b>【資産の部】</b>		<b>【負債の部】</b>	
1. 有形固定資産		1. 固定負債(翌々年度以降償還予定額)	
(1)総務費	14,608	(1)市債	76,687
(2)民生費	11,769	(2)債務負担行為	0
(3)衛生費	5,988		
(4)労働費	662		
(5)農林水産業費	6,743		
(6)商工費	36		
(7)土木費	163,106		
(8)消防費	3,308		
(9)教育費	91,821		
(10)その他	10,091		
計	308,132		
(うち土地)	144,104		
有形固定資産合計	308,132	固定負債合計	76,687
2. 投資等		2. 流動負債	
(1)投資及び出資金	8,002	(1)市債(翌年度償還予定額)	7,014
(2)貸付金	1,123	(2)翌年度繰上充用金	0
(3)基金	3,535		
投資等合計	12,660	流動負債合計	7,014
3. 流動資産		<b>負債合計</b>	<b>83,701</b>
(1)現金・預金	5,001		
(2)未収金	5,271		
流動資産合計	10,272	<b>正味資産の部</b>	
		1. 国庫支出金	30,126
<b>資産合計</b>	<b>331,064</b>	2. 県支出金	3,529
		3. 一般財源等	213,708
		<b>正味資産合計</b>	<b>247,363</b>
		<b>負債・正味資産合計</b>	<b>331,064</b>

施設やインフラ資産に使ったお金の合計です。金額の大きい土木費には道路や橋、教育費には学校の校舎や図書館などが含まれます。

土地開発公社やコミュニティセンターなどへの出資・出捐金の残高です。

土地開発公社や民間への貸付金です。

用地の取得や地域の基盤整備の推進など、使いみちが決まっている貯金です。

使いみちが決まっていない貯金や現金です。

受け取る予定だった税金や使用料などのうち、未だ受け取っていない分です。

将来返さなければならない借金のうち、平成18年度以降に返す分です。

将来返さなければならない借金のうち、平成17年度に返す分です。

有形固定資産を取得するために受け取った、国からの補助金です。

有形固定資産を取得するために受け取った、県からの補助金です。

※1 年度末市債現在高83,701百万円のうち、地方交付税の基準財政需要額に算入される額は47,500百万円です。  
 ※2 債務負担行為の限度額のうち債務保証は25,384百万円、その他28,421百万円、その他のうち翌年度以降支出予定額は、24,177百万円です。  
 ※3 埼玉県市町村職員退職手当組合に加入しており、退職手当は全額同組合より支給されます。なお、年度末現在で全職員が普通退職した場合の要支給額は20,218百万円です。  
 ※4 普通会計以外の資産形成に係る繰入金があり、公共下水道事業費特別会計における昭和44年度以降の累計額は、63,324百万円です。



# 平成16年度一般会計歳出決算を基に「階層

## 階層マトリクス型の決算

市の予算の使途を表わす歳出決算は、目的別に当たる歳出科目の「款」別および「性質」別の決算を公表  
 来までの決算の方法として行っている歳出科目分類では、その事業の持つ目的や性格を把握しにくい  
 そこで、決算をより分かりやすいものにするため『階層マトリクス型歳出決算書』を作成しました。  
 の施策の体系を使って、歳出決算をマトリクス(相関表)形式に集計したものです。

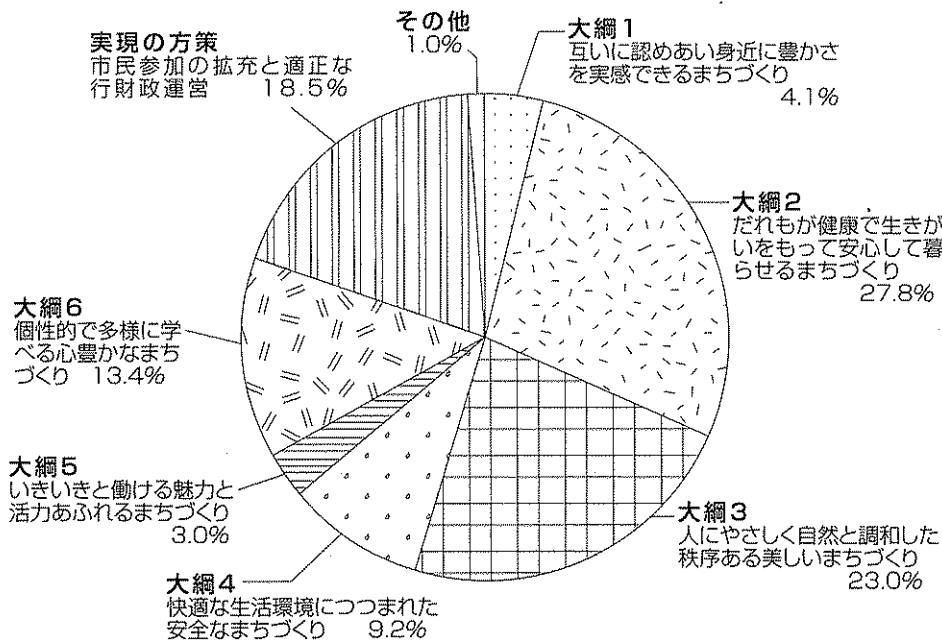
歳出科目分類の「款」ごとの決算額を「横軸」(表頭に表わす)とし、第3次総合振興計画の施策体系の  
 業等の目的や性格・大きさ(規模)を分かり易く把握することができます。

なお、施策の「その他」には施策の大綱(1~6)および「実現の方策」にない事業や施策を集計してい

## 平成16年度階層マトリクス型

施 策	款	議 会 費	総 務 費	民 生 費	衛 生 費	労 働 費
大綱1 互いに認めあい身近に豊かさを実感できるまちづくり		0	210,038	41,127	21,143	958
大綱2 だれもが健康で生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり		0	346	1,896,973	253,486	0
大綱3 人にやさしく自然と調和した秩序ある美しいまちづくり		0	1,387	0	0	0
大綱4 快適な生活環境につつまれた安全なまちづくり		0	12,522	0	381,843	0
大綱5 いきいきと働ける魅力と活力あふれるまちづくり		0	0	0	0	75,194
大綱6 个性的で多様に学べる心豊かなまちづくり		0	91,545	0	0	672
実現の方策 市民参加の拡充と適正な行財政運営		1,658	552,619	0	5,851	0
その他		48,414	24,182	0	7,683	0
総 計		50,072	892,639	1,938,100	670,006	76,824
構 成 割 合		0.6%	11.4%	24.7%	8.6%	1.0%

平成16年度一般会計歳出決算の大綱別構成



### 施策(大綱)の内訳

- 大綱 1 地域で支えあうまちづくり、  
心で快適に暮らせる地域  
のない明るいまちづくり
- 大綱 2 保健・医療、児童家庭福  
保障
- 大綱 3 一体性のある計画的な都  
美しい都市景観の創造、  
地、下水道・河川、上水
- 大綱 4 環境共生のまちづくり、
- 大綱 5 産業の育成、商業・観光、
- 大綱 6 幼児教育、学校教育、社  
エーション
- 実現の方策 市民と行政の協働による  
携の強化
- そ の 他 議会、総務、選挙など

# マトリクス型歳出決算書』を作成しました。

しておりますが、市民サービスの多様化が進み、事業内容の多目的、複合的なものが増えてきました。そうした横断的な事業は、この面があります。

各種の事業や施策の性格・目的を分かりやすく、しかも、正確に表現するため、市民感覚に近い表現となっている「総合振興計画」

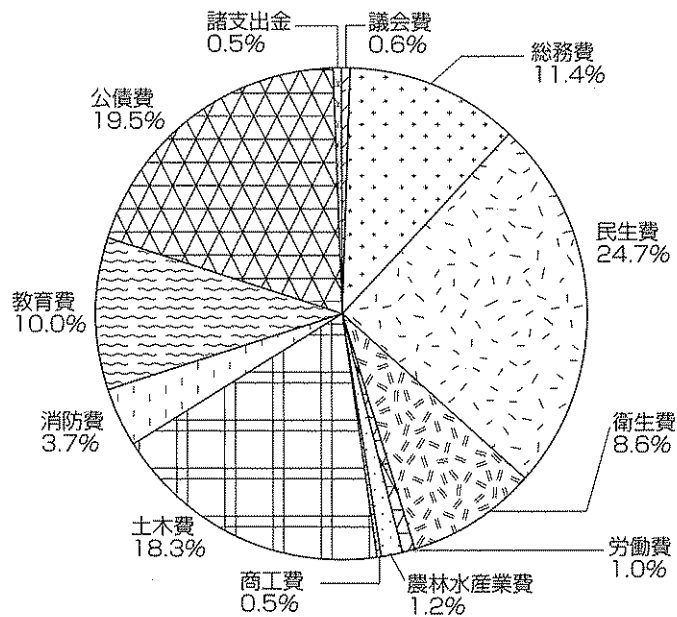
大綱を「縦軸」(表側に表す)として、マトリクス(相関表)形式で集計しました。決算を施策体系に分類することにより、実施した事

## 一般会計歳出決算

(単位:万円)

農林水産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	公債費	諸支出金	総計	構成割合
420	0	0	0	18,920	25,971	500	319,077	4.1%
0	0	1,054	0	0	24,960	0	2,176,819	27.8%
0	0	1,391,590	0	0	401,165	6,530	1,800,672	23.0%
0	0	6,653	292,024	0	30,604	0	723,646	9.2%
91,525	42,783	1,532	0	0	25,293	0	236,327	3.0%
0	0	12,735	0	762,724	184,815	0	1,052,491	13.4%
0	0	21,259	0	0	836,524	31,973	1,449,884	18.5%
0	0	0	0	0	0	0	80,279	1.0%
91,945	42,783	1,434,823	292,024	781,644	1,529,332	39,003	7,839,195	100%
1.2%	0.5%	18.3%	3.7%	10.0%	19.5%	0.5%	100%	

平成16年度一般会計歳出決算の款別構成



伸びやかに子どもが育つ地域づくり、安づくり、互いに認めあう社会づくり、差別地域におけるまちづくりの推進

社、障害者(児)福祉、高齢者福祉、社会

市の形成、人にやさしい都市づくり、市街地、道路、公共輸送網、公園・緑道

住宅、防災、消防・救急

工業、農業、雇用の対策

会教育・文化活動、スポーツ・レクリ

市政の推進、都市経営の推進、都市連





平成17年12月発行  
越谷市役所 企画部財政課  
☎048-963-9115(直通)



古紙配合率100%再生紙を使用しています